

キャラクター名 \_\_\_\_\_ プレイヤー名 \_\_\_\_\_  
アル・パタス \_\_\_\_\_

シンドローム	サラマンダー		ワークス	ボディガード	カヴァー	盗賊団
	サラマンダー					
オプション			年齢	16	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	自傷	初期侵食率	32	%
出自	兄弟	経験	喪失	邂逅	絶望	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	38
肉体	4	1	3			8	行動値	4
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	2	0	0			2	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:	2		芸術:			知識:			情報:裏社会	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
超血統	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			

最大財産P: 4      残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
CR:サラマンダー	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-Lv値							
氷炎の剣(釵×2)	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	武器作成、詳細P107							
氷の回廊	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	飛行状態で戦闘移動、移動+【Lv×2】							
結合粉碎	5	4	メジャー	-	-	対決	ピュア	
効果:	判定+LV個 装甲無視							
終末の炎	2	2	マイナー	至近	自身	自動	80	
効果:	【Lv×5】点までの任意HP消費、攻撃力+【消費したHP】							
クロスバースト	2	4	メジャー	-	-	対決	80	
効果:	攻撃力+【Lv×4】 判定D-2							
不燃体	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	燃えない体							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

盗賊団“CrimsonGerbera”に所属しているメンバーの一人。  
森近くの村に住んでおり、政府軍に憧れている少年だった。

ある日、森で友人と剣の特訓していると一人の男が怪我をしているところに出会う。  
アルは政府軍に志望するくらいには正義感が強かったため、その男を村にある自分の家へと招いた。  
そしてお礼をしたいと言った男に外の話をしをせがんだ。だが優しくした男はとある宗教の話に熱く語りだす。  
アルはそんな話を聞きたいわけじゃなかったが律儀に聞いてやっていた。  
何日かして男の話にうんざりしていた頃、男と同じような格好をした人が村に沢山やって来た。  
男を迎えに来たのだとそう思った。

村が滅茶苦茶になった。  
アルは男を助けたため殴られることはなかった。おもちゃにされることはなかった。  
身動きができないように縛られ、うんざりしていた男の熱弁の後ろから止まることのない叫び声をただ聞くことしか出来なかった。  
善意に帰って来たものは酷い裏切りだった。

数か月後、政府軍がやって来た。少年の憧れの政府軍がやって来た。  
でも家の外から聞こえる叫び声は酷くなった。  
家に入って来た政府軍に助けを求めた。だけど政府軍にとって村人は悪だった。  
一緒に政府軍に入ろうと約束した友人、優しくしてお隣さん、幼馴染の女の子、2歳上の兄。  
沢山の動けなくなった彼達に粉れて死んだふりをしてやり過ごした。  
赤く染まった彼らの下敷きになりながらどうしてと意味のない自問自答を繰り返した。  
アルは憧れにも裏切られた。